

英語リスニング試験 受験上の配慮申請書

(西暦) 20 年 月 日

西南学院高等学校 校長 殿

学校長 印

貴校志願予定の本校生徒（卒業生） _____ の聴覚障がい等の状況は下記のとおりですので、英語リスニング試験について、適切な配慮をとられるようお願いします。

障がい等の種類・程度	
学校における生活状況および指導上の配慮事項	
受験上必要と考えられる特別な配慮事項	
備考	

- (注) 1 この特別配慮の対象となる者は、原則として両耳の聴力レベルが 30 デシベル以上の者とする。ただし、補聴器の使用により、英語リスニング試験の通常の受験が可能となる者を除く。
- 2 障がい等の種類・程度欄には、聴力レベル等を具体的に記入すること。
- 3 備考欄には、補聴器を使用し、かつ、別室において音量増大の措置を講じた場合に、聞き取りが可能かどうかについての所見を記入すること。
- 4 申請書の記載内容のみでは障がい等の程度を十分に把握できない場合には、医師の診断書等を添付すること。